

2020年度 早稲田大学大学院教育学研究科  
博士後期課程 専門職業人入学試験問題 [小論文]  
【教科教育学専攻（国語科教育学・国語科内容学）】

---

解答上の注意

1. 解答用紙の所定欄に、研究指導名・指導教員名・受験番号・氏名を必ず記入すること。
2. 解答の際には、問題番号、設問番号を記入してから解答すること。（例「問題1 問1」）
3. 解答用紙が複数枚配付された場合、ホッチキスははずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
4. 問題用紙は「2枚」（本ページ含む）、解答用紙は「1枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

二〇二〇年度

早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程入学試験問題

専門職業人入試

科目名

小論文

(国語科教育学・国語科内容学)

問題 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

(永野賢 『学校文法 文章論』朝倉書店、一九五九、一〇二頁)

問1 この文章が書かれた頃の国語教育界の状況と、永野賢の文法教育観との関係について述べなさい。

問2 中学校国語科における文法指導の問題点と改善の方向性について、あなたの考えを述べなさい。

《注意》解答はすべて別紙の解答用紙に記入しなさい。解答用紙の「問題番号」欄に「問題」と記入した上で、問1・問2とそれぞれ記入してから、続けて解答を記入してください。解答用紙は裏面も使用可です。